

輸送動向について（11月分）

平成25年12月

1. 輸送概況

今月は、下旬に発生した低気圧の通過に伴う強風による運転規制の影響により、高速貨12本が運休となった。

荷動きについては、景気回復や円安を背景に、国内生産が全体的に堅調に推移し、月全体では前年を大きく上回った。

コンテナ貨物は、自動車部品及び家電・情報機器を除き、紙・パルプ、食料工業品、積合せ貨物、化学薬品等が前年比10%以上上回り、コンテナ貨物全体では前年比107.8%となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石が顧客の生産体制変更に伴い増送となったものの、一部顧客が、7月の山口地区の豪雨の影響により山口線の一部区間が線路不通となっていることから減送となった。結果、車扱貨物全体では前年比100.7%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,912	1,774	107.8%	14,051	13,698	102.6%
車 扱	868	862	100.7%	5,724	5,611	102.0%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	198	196	2	101.3%
	化学工業品	177	167	10	106.5%
	化学薬品	137	124	13	110.6%
	食料工業品	285	258	27	110.4%
	紙・パルプ	285	253	32	112.7%
	他工業品	139	138	1	100.3%
	積合せ貨物	209	183	26	114.3%
	自動車部品	75	80	-5	94.6%
	家電・情報機器	41	41	0	99.7%
	エコ関連物資	45	40	5	111.0%
	その他	321	295	26	108.8%
	コンテナ計	1,912	1,774	138	107.8%
車 扱	石油	576	574	2	100.3%
	セメント・石灰石	147	127	20	115.6%
	車 両	84	83	1	101.8%
	その他	61	79	-18	77.9%
	車 扱 計	868	862	6	100.7%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）